

平成27年度関東高等学校女子バスケットボール大会 第69回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

平成27年6月6日(土)

Aブロック

2回戦

富士北麓公園体育館

Bコート

第6試合

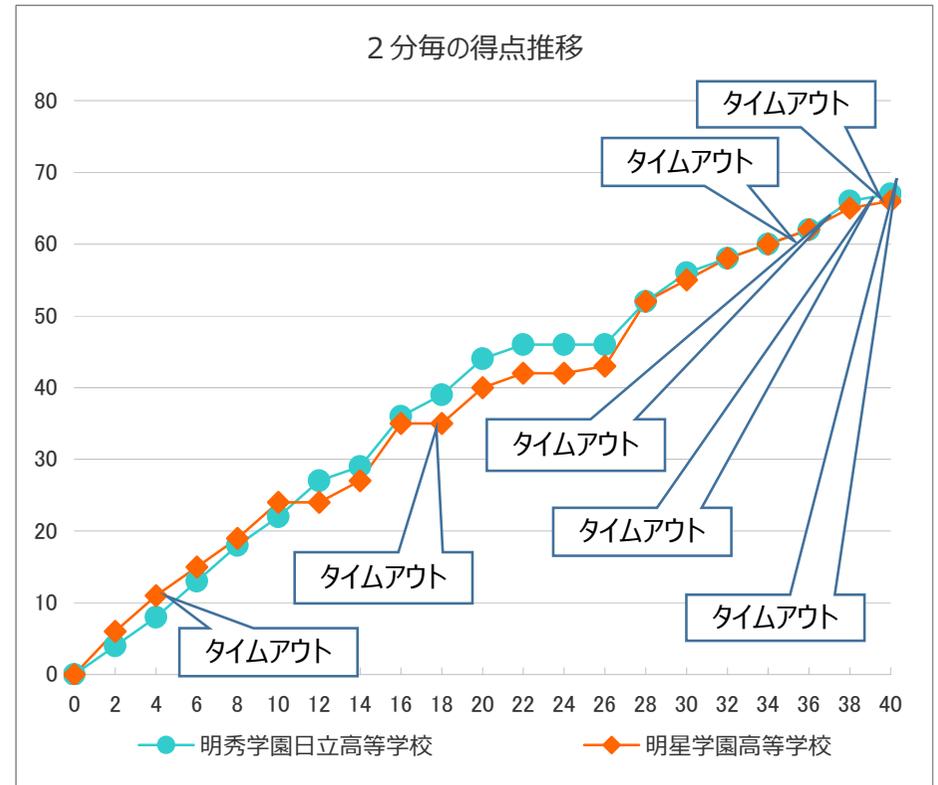
チームA		22	1st	24		チームB
明秀学園日立高等学校 (茨城県)	67	22	2nd	16	66	明星学園高等学校 (東京都)
		12	3rd	15		
		11	4th	11		

Aチーム：明秀学園日立高等学校

No.	S	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
4	*	大井川 明日香	9	2	2	1	3	1	1	5	1	4	5	1
5	*	菊地 恵里奈	11	0	0	3	7	5	6	5	3	3	6	3
6	*	池元 美沙希	7	0	0	3	10	1	2	4	1	0	1	1
7	*	岡田 英里	16	1	7	6	11	1	3	4	1	7	8	6
8		中野 愛	5	1	1	1	4	0	0	2	0	2	2	1
9		野上 寧々												
10		市川 知奈	15	1	4	5	13	2	2	3	2	3	5	1
11	*	真栄城 紗英乃	1	0	1	0	3	1	2	0	2	0	2	1
12		後藤 未来	3	0	1	1	3	1	2	1	0	1	1	0
13		藤井 美咲												
14		田村 歩												
15		瀧 優梨紗												
16		吉原 憂良												
17		松本 璃奈												
18		中野 理那												
HC/TEAM		筑波 大												
		合計	67	5	16	20	54	12	18	24	10	20	30	14

Bチーム：明星学園高等学校

No.	S	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
4	*	中田 珠未	20	0	0	6	13	8	12	3	6	9	15	1
5	*	伊藤 彩香	7	0	1	3	4	1	2	3	0	2	2	2
6	*	二渡 琴音	10	2	5	2	5	0	0	1	0	1	1	1
7	*	小笠原 美奈	2	0	4	1	5	0	2	0	0	0	0	3
8		矢野 祐未	2	0	0	1	2	0	0	1	0	3	3	0
9		石川 夏帆												
10		西垂水 美桜	13	2	5	1	10	5	8	4	4	1	5	0
11		寺島 里佳												
12		栗原 利佳												
13		安藤 舞香												
14	*	オコエ 桃仁花	12	0	2	4	15	4	7	4	8	1	9	2
15		阪口 和香子												
16		高野 香菜	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
17		田川 玲												
18		李 人竹												
HC/TEAM		椎名真一												
		合計	66	4	17	18	55	18	31	16	18	17	35	10



戦評

記載者：土屋 一人 (山梨県高体連)

1 Q：両チームともマンツーマンD Fでスタート。一進一退の攻防が終了まで続く。明星は④、⑥を中心に得点するも、守備における⑥のファウルが多くなる。日立は速攻と外角シュートを軸に得点していく。守備ではルーズボール、ローテーションで持ち味を発揮するがファウルの多さが気になる。22-24、明星リードで1 Q終了。

2 Q：明星は積極的に攻めて日立のファウルを誘い、フリースローを決めていく。守備では④のブロックで奮闘する。日立は⑦、⑧の外角シュートやファウルからのフリースローで得点。残り2分、日立は守備をゾーンにすると明星のリズムが崩れ始める。最後は速攻と⑦の1 on 1で4点離し、44-40、明秀日立リードで2 Q終了。

3 Q：守備の時間帯となる。パスカット、ルーズボール、2.4秒オーバータイムなど粘り強い守備が光る展開に。そんな中、明星は相手のファウルを誘ってフリースローを決めていく。一時は明星が逆転するも日立は⑩、⑥の得点で再逆転し、56-55、明秀日立1点リードで最終Qへ。

4 Q：序盤は明星のペースで展開。④のポストプレイ、⑩の3ポイントで得点し、5分で逆転に成功。そこで日立はタイムアウト。そこから⑥のジャンパーと1 on 1、速攻から⑧のシュートで再逆転。残り2分、67-66明秀日立リード。一進一退の攻防が続く互いに体を張った守備を続け、ゴールが遠い。明星もタイムアウトから流れを変えようとするも日立の守備を崩せない。結局このまま互いに守り切った終了のブザー。

67-66、明秀日立が明日の準決勝に駒を進めた。

主審		副審	
眞栄喜	工 (埼玉県)	井筒直子	(神奈川県)